

横須賀・三浦 放射線技師会報

主な記事

- 巻頭言 新倉政和
- 追悼文 福島先生顧みて 新倉政和
- 第1回理事会報告
- 地区委員会報告 新倉雅人/宮村聖也
- 新役員紹介
- 放射線科医紹介



No. 76

Vol-24-No. 1 1. Jul. 2000

発行・横須賀三浦放射線技師会広報

巻頭言

世紀末の会長、そして新世紀の技師会

会長 新倉 政和

ミレニアムという言葉をよく耳にします。1000年季という意味らしいです。特にこの2000年というのは、400年に1度訪れるうるう年の特殊年だそうです。そんな20世紀最後の2000年を迎え、また21世紀の2001年を会長として勤めさせて頂くことになりました。今年の正月はコンピューター2000年問題で大変忙しく過ごしました。無事何事もなくほっとしました。21世紀ではどんな事になるのでしょうか。5年目の会長を受けるにあたりマンネリがどうしても出てきてしまいます。それを何とか乗り越えるためちょっとした工夫を考えてみました。

私たち放射線技師の仕事はコンピューターの飛躍的な発展により大きな転機を見せております。昔は現像液・定着液、その液温管理(20℃がベスト。)が大変で夏時はビニール袋に氷を入れ冷却、冬場はお湯を同様にして、いつも白衣は液だけだらけでシミシミだらけの状態でした。いつの日か自動現像機が開発され、大幅に業務が楽に行われるようになりました。今、時代は大変な勢いでデジタル化の方向に進んでいます。CT・MRI・DSA・CRしかりです。露出条件を多少間違えても、画像をしっかり作ってくれます。技術者として本来しっかりやるべきところが、多少うっかりしても許されてしまいます。これは本来の姿ではありません。機械を使いこなす技術集団であらねばなりません。技師会の勉強会への積極的な参加を期待し、本来の技術力の高揚を計らなければならないと思います。また女性会員の数も10名を越えました。従来男性の仕事と言われていた私たちの仕事もついに女性のターゲットとなり、学校では過半数を占めている状態となっています。

今回の組閣は、広報、福利厚生は1単位でお願いし、企画力が濃密となるよう身近で相談できるように考えました。学術に関しては、色々な企画もできるよう多施設の共同作業としてやってもらうことにいたしました。理事にも2名の女子を頼みました。ウーマンパワーを発揮してほしいと思います。できれば、女子のグループワークでもできたらと思っております。どうぞ本年もよろしくお願い致します。皆様のご協力のもと、楽しく遊び、勉強できる技師会にしたいと思います。

ご協力をお願い致します。

追悼文

福島和樹先生を顧みて

横須賀共済病院 新倉 政和

平成12年6月22日午前2時過ぎ、横須賀共済病院中央放射線科・元副技師長であられた福島和樹先生が永眠された。謹んでご冥福をお祈り致します。

私と福島先生との出会いは昭和42年、今から30年以上前にさかのぼる。当時私は技師学校の学生で、まだ薬局に勤務していた。夏期には実習があるのだが、実習病院が東京のため通い切れないから、横須賀共済でやらせて欲しいと教務に相談したところOKとなり、当院中央放射線科での実習となった。その時、一般撮影を担当されていた福島先生に、撮影技術のいろはを教えて頂いた。

現像は暗室業務であり、フィルムの現像はタンク現像で、大きなタンクに現像液、定着液、水洗と現在の自動現像機など夢のまた夢であった。夏の暑い日など暇なときは午後から走水の海水浴場へよく出かけたものである。(なんと優雅な時代であったことか)

当時は現在の放射線業務とは雲泥の差で、CTはおろか自動現像機も普及していないため、技師の白衣はいつもシミだらけで、福島先生も例外なく、シミだらけの白衣を羽織っただけでかつ歩されていた。

当院を定年退職されてから、パシフィックホスピタルに勤務後、横須賀クリニックに勤務され、なおかつ勤勉な福島先生らしく放送大学を受験され、勉学にいそしんでいたことが思い起こされます。時々、当科に立ち寄られ近況をお話されながら「タバコ、酒、人生これ無くして何が人生だ」と良く言われ、後輩を誘っては時々飲みに出かけられ、ますますのお元気振りに安心していたのであるが、入院後わずか1週間程で他界されされた事は悔やむに悔やみきれない思いである。

奥様も当院に永く勤務され、昨年定年を迎えられこれからご夫婦でのんびりと過ごされることが夢だったと思われる。

合掌

第4回ゴルフ大会

晴天のへきれき、優勝がやってきた

副会長 服部 祐治

小学生の頃、遠足、運動会などの当日前夜は、色々な事が頭に浮かび興奮して良く眠れなかった事を憶えている。大人になっても前夜に良く眠れず、朝早くから目がさめ外の空模様を気にしながら、家族の迷惑も顧みずガタゴトと出かける準備をし、そくさくと家を後にする。

6月25日(日)、横須賀三浦技師会ゴルフ大会が、千葉総丘カントリークラブに於いて開催された。梅雨時の不安定な空模様に、フェリー乗り場に顔を合せた参加者は、おはようの挨拶の前に「降らなければいいね!!」の言葉が先に出、祈るような気持でフェリーボートに乗った。

午前9時大会の前に斎藤、大石幹事の司会により新倉会長の挨拶をいただいたが、梅雨の合間をぬっての良いお天気に、参加者一同喜びを隠す事が出来なかった。皆の見守る中、新倉会長、加村相談役、斎藤幹事、大石幹事の順にショットされたが、会長のショットは皆の見守る中、無事に前へ飛ぶかと心配されたが、振り回したドライバーにボールが運よく当り、前方のレディースティーまで飛びとりあえず無事にスタートをしていった。

2組目の私は、千葉副会長、宮村地区委員、横須賀共済病院の藤田先生の4名でスタートし、午前はまだまあ良かったが、午後は大きく崩れトータル95のスコアであった。この時点で私は優勝などのことはさらさら頭に無く、雨にも降られずゴルフが出来ただけで良いと喜んでいたら、懇親会の席でスコア集計票を片手に、斎藤幹事が妙に変な顔をして私を見ながら順位発表されたが、95のスコアで回った私が、88のスコアで回った松田会員をハンデキャップの差で7打差を逆転優勝したのである。申し添えますがハンデキャップはゴルフ場で決めた隠しホールが有り、前もって教えてくれるわけでは無く皆公平である。

晴天のへきれき、信心深くない私であるが神様は時々妙なことを行う、今年度より副会長の大役を仰せつかったがご褒美なのだろうか、松田会員には誠に申し訳なかったが、優勝のチャンスは度々有る事では無いため、多少の後ろめたさを感じながら有りがたく優勝賞品を頂いた。

新役員紹介

副会長

服部祐治

横須賀共済病院



平成12年度より副会長を仰せつかりました、横須賀共済病院の服部です。

当会に入会以来、先輩方のご指導のもとに各部の経験をさせていただきましたが、副会長は初めてであり、世紀の変わり目である当会の運営を、どのようにして次代へ橋渡しをしていけば良いのか、会員の皆様と共に考えて行きたいと思っております。

新倉会長、千葉副会長との連携はもとより、会員ならびに理事の皆様方の協力を頂きながら、努力してまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。

福利厚生

狩野聡

横浜南共済病院



今回、福利厚生の担当理事になりました、横浜南共済病院の狩野と申します。

横須賀、三浦放射線技師会に入会して17年経ちますが、執行部として携わるのは初めてのことであり会の一員として微力ながらお力添えできれば幸いにぞんじます。

趣味は、テニスと釣りでありまして一年中これしかやりません。

テニスのあとのビールの旨さは格別の味であり又、釣りたての魚をさばいて家族にうんちくを述べながら、刺身で一杯やるのをこよなく愛しております。

こんなアル中寸前の私ですがどうぞ宜しくお願いいたします。

学術

小柳武

横須賀市保健所



此の度、平成12年度の横須賀三浦放射線技師会の学術担当理事になりました横須賀市保健所の小柳武と申します。

城西放射線技術専門学校を卒業し、結核予防会神奈川県支部に昭和55年12月まで在職していました。同年12月に、横須賀市民病院に就職し、平成8年4月横須賀市保健所に異動して現在に至っています。

趣味は、日本史全般・スポーツ観戦（野球、サッカー）などです。

また、家庭では、中学2年長女と中学1年長男そして幼稚園生の次女のお父さんとしてがんばっています。

今回から学術を担当して行くにあたり私なりに努力していきたいと思っております。

何分にも初めての事なので、諸先輩方の御指導と御鞭撻をお願い致します。

そして、会員皆様方の研究発表をお待ちしています。

YMBIT 高久 博樹
横須賀市立市民病院



今回 YMBIT 担当理事になりました横須賀市立市民病院の高久です。

まったく突然のことで寝耳に水。「広報かな～」みたいな噂はありましたが、まさか YMBIT の代表とは...「おいおい聞いてないよ～」って感じで、「なんで私なの」？の嵐です。しかも広報との兼任、大忙し波乱万丈なのであります。

そもそも YMBIT に足を入れたのが 50 周年記念史の編集からですから、本来の YMBIT の活動やコンセプトなんて、まったく知りません。そんな私に偉大な服部さんの後釜なんて荷が重すぎます。

でも、50 周年のあと「ホームページやりましょうよ」って持ちかけたのは私だし、責任取らされてもしょうがないかな。

どこまでできるかわかりませんが、広報との兼務を最大限利用して、会報とホームページの融合、お知らせや案内等の即時アップなんかしていくつもりです。

YMBIT としても、メンバーと一緒に新企画盛りだくさんで、活動していきます。

新しい YMBIT の今後の活躍にご期待ください。

広報 神田 眞世
衣笠病院



静岡市出身。家族構成は夫 1 名、子供 3 歳の女子 1 名、拾いネコ 1 匹。

たいした趣味も無し。平塚から電車でイビキをかきかき通勤、至福の時を堪能。少しばかり似顔絵を描けるので、本年度より広報担当理事就任。

学術 松村 高宏
衣笠病院



浜松市出身。家族構成は妻 1 名、子供 0 歳の女子 1 名、僅かばかりの PC。

我が子の写真の PC アルバム管理が唯一の趣味。H11 年 12 月に入った GE の MRI High Speed 1.5 T を動かす毎日。

そんなわけで学術担当理事就任。

放射線科医紹介

横須賀市立市民病院
古橋 哲



ミレニアムの声とともに横須賀市立市民病院に赴任いたしました、古橋 哲(さとる)と申します。過分にも放射線科医長を仰せつかり苦闘の連続ですが、放射線技術科の皆さん、非常勤の先輩方のお力添えにより何とか毎日をやり過ごしています。一人の職場は初めての経験ですが、自分の力の無さと真っ正面に向き合える貴重な機会となりました。私は当年31才、栃木生まれの仙台育ちです。平成7年に日本大学を卒業し、早いもので今年で医師6年目になります。研修は日大で、各科ローテーションと放射線科を1年づつ行いました。その後川口市立医療センターで2年間を過ごし、昨年夏から年末まで日大練馬光が丘病院に勤めておりました。画像診断及びIVRを専門とし、良い意味でのgeneralistを目指しています。しかしながら今のところはあらゆる部分で中途半端、箸にも棒にも掛からないといったところです(偉そうに言っはいけませんね)。

衣笠病院
野坂 俊介



H12年4月から衣笠病院放射線科の常勤医になりました野坂俊介先生を紹介します。

先生はS59年、聖マリアンナ医科大学医学部医学科を卒業し同大学病院放射線科に入局。H2年医学博士取得、放射線医学助手、放射線科医長に就任。H2年から4年まで米国アイオワ大学放射線科へ留学、主に小児放射線診断学を研究。H4年に帰国復職し平成9年放射線医学講師、放射線科主任医長に就任。H11年より聖マリアンナ西部病院画像診断部副部長を兼務され、H12年4月より衣笠病院放射線科医長に就任されました。

衣笠病院に14年前から非常勤として来ていただいておりますが、ご経歴から推察されますように、まさか衣笠病院に常勤医としてお迎えできるとは考えてもみないことでした。驚きとほんとうに衣笠でいいのかなどと心配もしたものです。小児放射線診断はもとよりIVRもご専門とされ、衣笠にはもったいない等々と言いながらバリバリ活躍してもらっています。画像診断全体のレベルが向上したのはいうまでもありません。

数々のペーパーをお書きになっている先生ですが、とても明るく気さくな方です。

会員、賛助会員の皆様にはこれから勉強会等で顔を合わせることもあると思います。たくさん沢山お世話になりましょう。

平成 11 年度
横須賀三浦技師会総会報告
庶務 石 島 宏

平成 12 年 3 月 25 日（土）横須賀市文化会館にて、来賓の加藤泉氏をお招きし技師会総会が開催されました。千葉副会長の開会宣言の後、議長団を選出し横須賀市民病院海老沼氏と、衣笠病院神田氏の 2 名が選出され、式次第の通り議事の審議が行われました。

新倉会長は事業報告に先立ち、会員 2 名の計報の報告をされ、5 月パシフィックホスピタルの佐々木氏、8 月に元会長の栗田氏が逝去され、お悔やみ申し上げると共に全員で黙祷を行い冥福をお祈りした。

事業報告では、2 期 4 年間の最後の総会となり、平成 10 年に行われた 50 周年記念事業イベントも無事に終わり、会員の皆様に感謝しているとの言葉がありました。

50 周年事業の残金は、閑野相談役が提案された地域への貢献をという言葉により、横須賀市、三浦市に寄付をし、救急センターには以前より希望のあったパソコンを購入した。

また、昨年より地区技師会のホームページの開設を行ったが、地域の技師会としては全国でも初めての試みであると思われるが、今後の活躍が期待される等の言葉がありました。

会員の皆様のおかげで職務をまっとうする事が出来、本日をもって任期満了となりましたので、会長職を辞させていただきたいとの挨拶がありました。

来賓の自治労神奈川本部臨時中央執行委員加藤泉氏の挨拶では、県会議員立候補者をご紹介頂き、有難うございますとの言葉に続き、昨年の県議員選挙では皆様方に応援頂き健闘致しましたが次点の結果でした。この 1 年間は労働、医療、福祉関係に従事してまいりましたが、昨年の事件として、皆様方とも密接な関係がある絶対に起してはならない放射線事故、医療事故などがあり、医療従事者として社会や医療での役割を認識し、各々の医療を結集し市民の信頼を取り戻していただき、技師会の親睦と向上に寄与していただきたい。また、私達も側面から応援しますとのご挨拶をいただきました。

各部経過報告では、庶務報告に続き会計、学術、広報、福利厚生、救急医療、YMBIT の順で報告がされたが、一般会計で記載漏れがあり、後日発行されるニュースに掲載し会員の皆様に報告する事となった。救急センター報告では、要望していたブッキーテーブルが購入され、技師の増員については、来年度 4 月の理事会で承認されたい入ってもら事となった。救急センター関係の案内はパソコンで作成し直接送付する報告がありました。

次期会長の選出については、新倉会長が辞される旨の挨拶があったが、会員より立候補の届出が無く総会の場での推薦となったが、加村相談役より平成 12 年度は会長交代の年であるが、今後の 21 世紀は数年単位で変化すると思われる、本来、頭の柔らかい若い人材を登用し活性化を図り、これからの時代を担っていくほうが良いと思われるが、しかし、現状では会長と事務局

が同じ病院の体制である方が、運営上スムーズに進むと思われる。新倉会長にはご苦勞をおかけするが、もう一期続投をお願い致したい旨の発言があり、總會の席において全員一致で新倉会長の再選が承認されました。

会員30数名が出席者され、会の運営に対しそれぞれのご意見があったが、中井副会長の閉会宣言で無事總會が終了し、懇親会へと席を移したが、県技師会長の長谷川会長と理事の山崎氏が多忙な中臨席され、親睦を深められ盛会のうちに終了出来た事をご報告致します。

平成12年度
第1回理事会庶務経過報告
二田 勇

3月25日(土)横須賀文化会館会議室に平成11年度技師会總會開催

(来賓に加藤泉氏が出席祝辞を頂いた。懇親会には長谷川県会長と地区担当理事山崎氏が出席)

3月30日(木)自衛隊横須賀病院藤田氏本人の訃報連絡を連絡網にて連絡、会長がお通夜に参列

4月19日(水)新理事委嘱状と4月28日開催平成12年度第1回理事会案内を送付
南部地区總會に清酒2本お祝いとして届けた

4月20日(木)平成12年度第1回三役会横須賀共済病院会議室にて開催

4月25日(火)自衛隊横須賀病院から小林久高氏新入会、会費納入済み

4月28日(金)本日平成12年度第1回理事会、横須賀共済病院会議室にて開催

平成11年度地区委員会報告
新倉 雅人

開催日時:

平成12年2月10日(木)18:30~

開催場所:

神奈川県放射線技師会504会議室

議 題 : 1.報告事項

2.委員会報告

3.その他

<報告事項>

1. 県技師会事務所に在籍する3名の事務の内1名が退職しました。
2. 平成12年1月14日に行われた賀詞交換会に会員、新人、賛助会員、来賓の214名が出席

<委員会報告>

「総務・庶務」

1. デスクトップパソコン一式(26万円)を購入しました。
2. 1/27日現在1494名の会員数、本年度は86名の新入会があり、全国で6位の実績
3. 第67回總會が3月24日(金)18:30より神奈川県民センター3F301号室にて開催されます。
今回は役員改選がありますので多数の出席をお願いします。

「財務」

1. 城西放射線技師会より5万円の寄付がありました。
2. 平成11年度の会費納入率が例年に比

べ悪い（約75%）ので納入促進をお願いします。

3. 理事、役員対象の傷害保険（会活動中、会合で定める日の往復途上）を次年度も継続する。

「学術」

1. 県衛生部主催技術講習会が終了し、修了認定者は約120名程ありました。
2. 来年度のカリキュラムの参考の為アンケート調査を行いました。
3. 第17回胸部X線画像研修会を川崎市立川崎病院に於いて3月8、9、11、16、18の5日間開催します。

「その他」

1. 放射線事故対策の構築の一環として神奈川県内施設（治療、RI、原子炉、研究炉、その他）の実態把握し、施設所在MAPの作成、科学技術庁への届け出等の資料などを基に測定器数人材（1種、2種の所有者）の調査などのデータベース化を計画しています。
2. 日放技の理事会に於いて日本全国をブロック化する案が承認されました。これにより関東地域は南関東ブロック（東京、神奈川、千葉、山梨、茨城、長野）北関東ブロック（群馬、栃木、埼玉、新潟、福島）の2ブロックに分類されます。
3. 平成11年度における生涯教育ポイントの申請を受け付けています。申請締め切りは4月30日になります。詳細は会誌にてお知らせします。

平成12年度地区委員会報告

宮村 聖也

理事会報告

【報告事項】

事務局：総務 松本、木下、経理：白井 3名になりました。

I 会長報告

4月8日 会長業務の引継ぎを行う。

- 1) (表彰関係、議員関係、学校問題等18項目)
- 2) 日放技南関東放射線技師会設立準備について

・名称：「南関東放射線技師会連絡会」

(会則等で拘束せず、ゆるやかな

連帯組織とする)

・地域理事：黒木 健一氏（長野県会長）

・平成13年「南関東地域学術大会」を神奈川で行う。開催順：神奈川→千葉→長野→東京→山梨

・地域負担金：5万円+会員数×100円
(従来：10万円+会員数×200円) 負担減

・各都県単位で開催する研修会等の案内送付参加を認める。

3) 医療専門職連合会報告

・6月17日 12年通常総会 本会は南関東地域学術大会と重複する。

・5周年式典を11月頃に予定。

・顧問：田中氏（県医師会会長）武見氏（参議院議員）

・参与：中平氏、長谷川氏、平田氏を追加。

・本会推薦理事：斉藤氏（編集部会長）桜田氏（総務）志田氏と交代

- 4) 平成11年度監査：4月24日に中村、林、白井氏立会いで実施
(会務・会計ともに適正に執行)
- 5) 病院協会業務委員の委嘱：安藤副会長に委任

II 委員会報告

1) 総務委員会

庶務：新入会員3名 退会者11名
H12.4/20 現在 1491名

財務：公認会計士 藤原 賢治に交代（浅木氏 高齢のため辞退）

2) 編集委員会

会誌『神奈川放射線』167号発行企画発行日7月31日 締め切り6月28日

3) 保健委員会

第17回親睦ゴルフ大会について
6月25日 加茂ゴルフ倶楽部

【審議事項】

- 第67回総会の反省：選挙規定の見直しを早急に行なう必要あり。
- 平成12年度事業確認と役員組織について各委員会の推薦及び、推薦書作成（委嘱状送付先の明記）
事業日程の確認 会務日程の確認（委員会開催日等）
- 第68回総会について
日時：5月27日 PM2:00～4:30
会場：横浜市文化体育館
平沼レストハウス
感謝状贈呈：長谷川前会長、千安前理、橋本前監事、中島氏、土平氏
- 平成13年度南関東放射線技師会連絡会

学術大会について

6月開催に合わせ、会場確保、組織（実行）委員会の立ち上げを早急に行なう必要有り。

平成13年全国野球大会チーム結成保健委員会

5. 平成12年日放技総会代議員について：8名選出する。（5/19.20：鈴鹿）

6. 関東地域放射線技師学術大会

（6/17.18茨城）

核医学部門で座長依頼有り：横浜栄共済病院荒田氏に依頼

7. その他

拡大役員会：6月15日（木）

横浜市技能文化会館

【その他】

- 会員異動にともなう入会金の扱いについて都技師会から県技師会への入会については、入会金は必要ない。
所属技師会については、2年後に勤務地に一本化する予定。
2年間の猶予を設ける。
- 地区委員開催日は奇数月の第2木曜日。
H12.5/17, 7/13, 9/14, 11/9,
H13.1/11, 3/8
- 地区だよりの依頼
神奈川放射線No.167において当地区担当。
市民の高久氏に原稿の依頼。当地区作成のホームページについて。
締め切り6月28日。
- 県からの案内状の発送が遅い。
役員選挙すら知らない会員がいた。
- 地区担当理事

斎藤 節理事

6. 今年は2年に一度の実態調査を行う。
7. 生涯カウント認定者。
申請者が少ない。
8. 県主催のゴルフ、ボーリング見直しの時期か？
各地区単位で行っている。
9. 委任状の取り扱いについて。
何についての委任なのか？
総会の人数は30～40名程度しか集まらない。
1000名以上の会員のなかで30名で決定できるのか？
10. 会長選挙では後手に回ってしまった。
各都道府県では、よく選挙を行なっている。
11. 会費納入の件。
12. 6月11日に湘南地区の第10回地引網大会開催。
会費3000円

拡大役員委員会報告 (H12.6.17)

平成12年度事業計画

地域の保健協力事業

1. 地域救急センターにおける放射線委託業務
28名の研修を行った。
2. 放射線衛生展などの開催
3. 医療専門職団体との交流

放射線管理及び放射線障害防止に関する調査研究事業

1. 放射線障害防止に関する調査
2. 放射線従事者の健康調査
3. 放射線安全管理の推進活動

放射線の技術向上に関する事業

1. 県衛生部主催の診療放射線技術講習会

への協力。今年は、予算の関係で5回。

2. 学術進行フォーラムの開催及び放射線技師学術大会への協力
 3. 胸部X線写真画像評価研修会の開催
 4. 専門技術研究会への協力
 5. 生涯教育カウント制実施
 6. 資質向上に関する研究会等の開催
- 放射線の機器及び資材の改良に関する事業
1. 放射線関連機器管理の推進
- 関連団体との連絡協調に関する事業
1. 神奈川病院協会等他団体への協力
 2. 日本放射線技師会への協力
- 図書印刷物の発行と機関誌の発行
1. 機関誌「神奈川放射線」等の発行
 2. 図書出版の企画推進
- 福利厚生に関する事業
1. 求人、求職の広報活動の実施
 2. 保健及び体育増進に関する行事の開催
- その他目的達成のために必要な事業
1. 本会の組織強化
 2. 地区放射線技師会組織との連携推進
 3. 県内放射線技師の実態調査
 4. 社会福祉に関する活動
 5. 日放技ブロック変更に伴う再構築について

検討事項

国家公務員倫理法施行に伴う今後の会運営のあり方について。

賛助会員を含めた行事について範囲の設定？

第4回
横須賀・三浦放射線技師会
GOLF 大会
福利厚生 斉藤 節

4回目を迎えた、横須賀・三浦放射線技師会 GOLF 大会を6月25日(日)、昨年と同じ「総丘カントリー倶楽部」で行った。

昨年と同じ梅雨真っ只中で雨は覚悟していたが、それでも昨年の事もあり決行した。半袖では少し寒いくらいの天候でしたが、走り回る面々には丁度良かったようで、一日中雨も降らず無事大会を終えることができました。

今年も費用を安くしようとパーティ含んで2万円以内と決め、皆様にはスコアーは別にして1日充分ご満足頂けたと思っています。

今回は、5組・18名の会員参加で行ったが、静かな落ち着いた雰囲気の大会となった。競技方法はダブルペリア：ハンデ・年齢順で行いました。

さて今回の優勝の行方ですが、5位までの結果をお知らせします。

おめでとうございます。!!!

結果

	Name	Gross	Hdcp	Net	
優勝	服部祐治 横須賀共済病院	95	20.4	74.6	
準優勝	松田文雄 横須賀共済病院	88	12.0	76.0	ベ ス グ ロ
3位	千葉 一 衣笠病院	104	27.6	76.4	
4位	二田 勇 横須賀共済病院	103	25.2	77.8	
5位	近藤明彦 横須賀共済病院	110	31.2	78.8	

追伸

総選挙の投票日でもあり、早めの解散とし、それぞれ投票所に向かって頂いた。

第86回研究会のお知らせ
学術

学術も一部再編成となり張切っておりますので、会員、賛助会員皆様の参加をよろしく願います。

記

日 時 2000年7月15日(土)
15:00～

場 所 横須賀共済病院5階講堂

演 題

1. 「フィルムパッチからガラスパッチへ」
(株)千代田テクノル 柚木正生 氏
2. 「FPDの現状と将来性について」
(株)東芝メディカル 五條俊宏 氏
3. 「当院におけるMRIの使用経験」
衣笠病院 松村高宏 氏
4. 「乳癌と核医学」
横須賀南共済病院 斉藤 節 氏

横須賀・三浦放射線技師会
三部合同納涼大会

梅雨も明けない時期の開催ですが、恒例になっています三部合同納涼大会をご案内いたします。研究会後の一時を、会員同士の親睦を深めて頂きたいと思っております。お忙しいとは存じますが、お誘いあわせの上多数の御参加をお願いいたします。

記

日 時：平成12年7月15日（土）
 午後6時より
 場 所：横須賀若松町1-15 ザ・プライム6階
 のみくい処「魚民」
 会 費：お一人様4000円
 お申込：大石（横須賀共済病院）
 Tel 0468-22-2710
 狩野・斉藤（横浜南共済病院）
 Tel 045-782-2101
 電話にて、7月10日までに
 ご連絡ください。

第1回
 横須賀・三浦放射線技師会
 釣り大会のお知らせ

この度、福利厚生の新レクリエーションとして釣り大会を企画いたしました。今回は第1回ということで誰でも簡単に釣れる「シロギス」をターゲットにしました。天ぷらよし、昆布じめのにぎり寿司よし、大型塩焼き、小型唐揚げ、残った中骨はビールのお供に骨せんべいよし。夏の日を爽やかな海の上ですごしてみませんか？皆さん、ふるってご参加ください。

対象魚 「シロギス」
 船 宿 久比里 山天丸（やまてんまる）
 Tel 0468-41-0324

日 時 7月30日（日） 雨天決行
 集 合 8：15 京急久里浜駅改札口
 出 船 9：00 終了14：00
 会 費 6000円
 （エサ、仕掛け、貸し竿込み）
 持ち物 カップ、食べ物、飲み物、タオル、帽子、等

申込み 下記担当者までご連絡をお願いします。
 横浜南共済病院 045 (782) 2101
 RI室 斉藤 節
 MR室 狩野 聡
 横須賀共済病院 0468 (22) 2710
 RI室 大石小太郎
 締切 7月15日（土）
 尚、当日は日曜日の為、駐車場は満車の可能性が高く、なるべく電車での釣行をお願いいたします。（ビールをたくさん飲まれるアナタは特に！！）

社名変更のご案内
 小川基樹／西本産業（株）

会員の皆様にはいつも大変お世話になり誠にありがとうございます。

さて、このたび我が西本産業株式会社は7月1日より社名を株式会社エルクコーポレーションに改めることとなりました。これは長年ご愛顧いただいております「ELK」のブランドを新社名として採用し、21世紀にむけの新たなスタートと考えております。

これからも皆様のご期待にお応えし、またご信頼を頂けますよう、一層の努力をして参る所存です。

今後とも倍旧のご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



http://www.elkc.co.jp
 株式会社エルクコーポレーション

横須賀三浦放射線技師会 平成11年度決算書

積立金部門

収入の部

項目	平成11年度予算	平成11年度決算	備考
前年度繰越金	312,597	312,597	
県技師会助成金	16,200	33,400	平成10年度、11年度分
積立金利息	1,000	536	
救急センター事業収入(2)	200,000	200,000	
合計	529,797	546,533	

支出の部

項目	平成11年度予算	平成11年度決算	備考
事業準備金	529,797	546,533	次回事業資金
合計	529,797	546,533	

平成12年3月14日 会計 坂詰 文太
 会計 齋藤 美奈子
 監査の結果相違ないことを認めます。 平成12年3月14日 監査 鈴木 宏
 監査 橋本 文夫



横須賀三浦放射線技師会 平成11年度決算書

一般会計部門

収入の部

項目	平成11年度予算	平成11年度決算	備 考
前年度繰越金	172,441	172,441	
会 費	256,000	248,000	正会員 128名
賛 助 会 費	512,000	442,000	賛助会員 23社
寄 付	0	20,000	
利 息	250	155	
救急センター事業収入(1)	30,000	30,000	救急センター会計より
雑 収 入	0	0	
合 計	970,691	912,596	

支出の部

項 目	平成11年度予算	平成11年度決算	備 考
会 議 費	135,000	110,790	三役会、理事会、総会
学 術 費	120,000	120,000	
広 報 費	120,000	120,000	
福 利 厚 生 費	120,000	120,000	
庶 務 費	200,000	71,470	会誌等の配布
渉 外 費	50,000	57,108	ボウリング
YMBIT 助 成 金	35,000	35,000	
名 簿 作 成 費	100,000	0	名簿作成
複 写 費	50,000	45,115	コピー機等
慶 弔 金	20,000	79,260	
予 備 費	20,691	0	
雑 費	0	0	
繰 越 金 額	0	153,556	
合 計	970,691	912,596	

平成12年3月14日 会計 坂藤 文雄
会計 齋藤 美奈

監査の結果相違ないことを認めます。

平成12年3月14日 監査 鈴木 空一
監査 橋本 文夫

YMBIT からのお知らせ

横須賀三浦放射線技師会ホームページ

ますます充実！

ホームページアドレス

<http://www.ne.jp/asahi/ymart/ymbit/index.html>

- ・ 会長あいさつ———技師会の顔
- ・ 理事紹介———新理事の顔写真入り
- ・ 年間予定表———これを見れば技師会行事の全てがわかる
- ・ お知らせ———技師会ニュースの速報！毎日チェック！
- ・ 掲示板———なんでもあり？の書き込みボード
- ・ リンク集———これは便利！ブックマークもの！

YMBITではメンバーがそれぞれのコーナーを担当し、皆さんに楽しんでいただけるホームページをめざして、新企画を準備中です。



企画1) 広報誌と連動したコーナー

企画2) 「YMBITが行く！」(各施設をまわってのYMBITの開催)

施設見学、技師構成、パソコンの利用の仕方

企画3) 「横須賀案内」

私の好きな飲み屋、ナドナド、横須賀ならではのコラム的なもの

企画4) 「趣味のコーナー」

広報誌で話題になった釣りナドナド、原稿を募集します！

企画5) アンケートの実施

会員のPC所有率、利用率、インターネット、eメール所有率、利用率

技師にとってのPCの使い方、疑問、ナドナド

企画6) メールアドレス帳の作成

企画7) 「初めてのPC購入」「初めてのインターネット」

会員の疑問に答えて、解決していく、自宅や職場、PCショップに行つて

購入から設置、インターネットの接続までお手伝いする

皆さんからのご意見、ご希望、投稿をお待ちしています！

メールアドレス: ymbit@internet.email.ne.jp

編集後記

広報担当 高橋 宏之

新しい年度が、早くも3ヶ月過ぎようとしています。
会員の皆様に、この会報が届く頃には梅雨が明け暑い夏を迎えている頃と思います。

この度、広報担当させていただきます、どうぞよろしく。
昨年度まで学術を担当させていただき、また保健所勤務ということで、会員の皆様方には、ご協力とご指導いただきまして、誠にありがとうございました。

現在は、職場異動に伴い横須賀市民病院勤務となり、毎日を慌しく過しています。

私が横須賀・三浦放射線技師会に入会して、9年目になりますが、会の雰囲気もよく気楽に参加活動できる場です。

広報活動は、会員の皆様のご協力なしでは、成り立ちませんので是非ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

横須賀三浦放射線技師会報

vol. 25No. 1 通算 75 号

2000年7月 発行

編集/発行 広 報

印刷/製本 コニカメディカル㈱

ユニカ㈱

広報担当 横須賀市民病院 柳沢 正和
須藤 敏
高久 博樹
衣笠病院 神田 真世